

2021年3月31日
株式会社東陽テクニカ

AI を用いた EMI 対策アシストソフトウェア 「EMINT」を発売

～デジタル化による集合知で EMI 対策における作業効率を向上～

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野 俊也、以下東陽テクニカ）は、過去の EMI^{※1} 測定データをもとに効果的な対策方法を見つけ出し、開発者が“今”必要としている EMI 対策の実施をアシストするソフトウェア「EMINT」を 2021 年 3 月 31 日に発売いたします。波形の特徴をもとに、過去データの中から類似の事例を AI で推定して提示する機能をはじめ、EMI 対策に示唆を与えるさまざまな機能を搭載します。※1 Electromagnetic Interference(電磁障害)：電子機器などが周囲に不要な電磁波ノイズを放出すること



EMI 対策アシストソフトウェア「EMINT」操作画面イメージ

※写真は開発中のものです

【背景】

～電子機器の高機能化・複雑化が進む一方、EMI 対策の知見が組織に還元されていない課題も～

近年、電子機器はその高機能化に伴い、電気自動車(EV)、自動運転車、5G や IoT デバイス、先進的なコネクテッド医療機器など、さまざまな産業で使用されるようになりました。高機能化と同時に電子機器はさらに複雑化しており、製品開発の場で行われる EMI 試験はさまざまな機関で定められた厳格な規制への準拠が求められ、その必要性はより高まっています。また、EMI 試験の結果が規制で要求される基準値を満たさない場合に行うノイズ対策において、部品・素子の交換や配線の取り直し変更、ノイズ対策部品の取り付けなど、試行錯誤で対策が行われており、その技術知見が属人的で組織への還元が十分になされていないという課題もあります。

～AI で過去の知見から効果的なデータを提示することで効率の良い EMI 対策が可能に～

「EMINT」は、開発エンジニアが個々に持っていた対策ナレッジを収集・集約し、さまざまな技術情報・測定データと関連付けて整理します。その整理されたデータベースをもとに、AI が必要なナレッジを提示することで、過去の

資産や設計情報を活用した効率の良い EMI 対策が可能となり、工数の削減に貢献します。さらにはエンジニア同士の技術知見が交換され、その共有が可能になります。「EMINT」は、電子機器の開発において、企業におけるノウハウの継承やエンジニアの人材育成など、その業界が抱えている課題の解決をサポートします。

今後、データ連携する EMI 測定ソフトウェアの種類を拡大していくとともに、EMI 対策の作業効率改善に役立つ機能を継続的に追加してまいります。東陽テクニカは「EMINT」を通して安全・安心なコネクテッド社会に貢献します。

【「EMINT」の主な特長】

- ・ AI による対策アシスト
 - 対策対象のノイズと類似の特徴を持つノイズを、過去の測定データの中から提供
 - 類似ノイズに記されたコメントをもとに過去の対策事例を参照可能
 - 製品に組み込まれている部品の動作周波数を一覧にしたリストの中から、対策対象のノイズの原因となっている部品を推定
- ・ EMI 対策業務のデジタルシフト
 - ファイル名やメタデータの値によるデータ検索、スペクトラムの特徴による絞り込みなど、データ検索の機能を向上
 - 測定データの任意の周波数点に対し、コメントの追記や過去データとのリンク設定が可能
 - 任意のデータを「プロジェクト」として自由にグループ化して管理することが可能
- ・ EMI 計測評価ソフトウェア「EPX/RE」(東陽テクニカ製)の測定データと連携
- ・ 類似ノイズ推定には東陽テクニカ独自の特許技術^{※2}を利用

※2 東陽テクニカ取得特許 関連妨害波提示装置及び方法(特許第 6669939 号) 登録日：2020 年 3 月 2 日

【製品データ】

- ・ 製品名：EMI 対策アシストソフトウェア「EMINT」
- ・ 販売開始日：2021 年 3 月 31 日

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは 1953 年の創立以来、世界最先端の計測機器の輸入販売を行ってきました。現在の事業分野は、情報通信、自動車、エネルギー、EMC(電磁環境両立性)、海洋、ソフトウェア開発、ライフサイエンスなど多岐にわたり、独自の計測技術を搭載した自社製品の開発にも力を入れ、国内外へ事業を拡大しています。「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、5G(第 5 世代移動通信システム)の普及や自動運転車開発なども支える最新ソリューションを提供することで、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部マーケティング課

TEL：03-3279-0771

E-mail：marketing_pr@toyo.co.jp

「EMINT」製品サイト：<https://www.toyo.co.jp/emc/products/detail/EMINT>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。